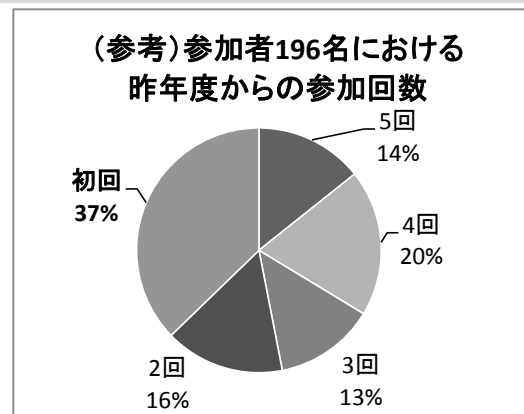
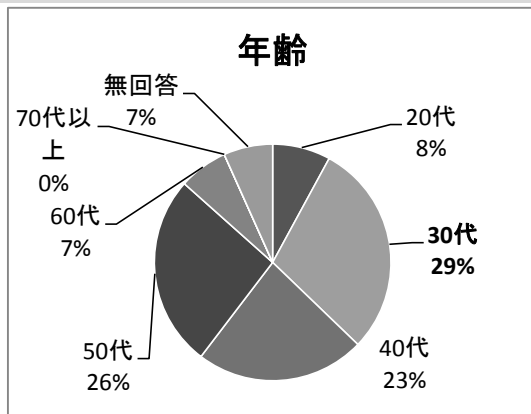


平成27年度 第2回多職種連携研修会&意見交換会 平成27年11月26日(木)

当日アンケート結果 回答 164名/196名出席 (回答率83.7%) ※196名の内訳:参加者 177名, 地域リーダー 19名

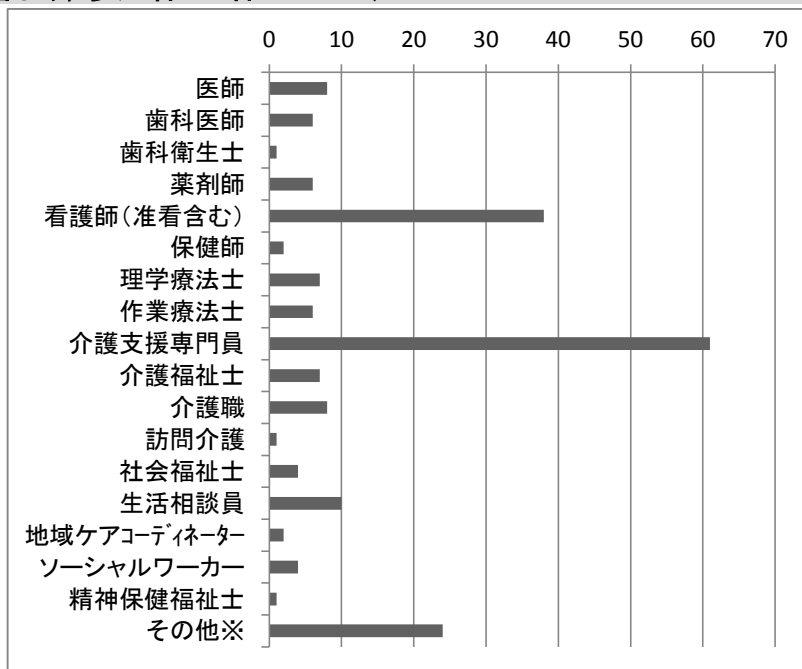
1 (1) 年齢

	人数
20代	13
30代	48
40代	38
50代	43
60代	11
70代以上	0
無回答	11
合計	164



1 (2) 職種 (申込内容より, 参加者196名について)

	人数
医師	8
歯科医師	6
歯科衛生士	1
薬剤師	6
看護師(准看含む)	38
保健師	2
理学療法士	7
作業療法士	6
介護支援専門員	61
介護福祉士	7
介護職	8
訪問介護	1
社会福祉士	4
生活相談員	10
地域ケアコーディネーター	2
ソーシャルワーカー	4
精神保健福祉士	1
その他※	24
合計	196



※その他
施設長, 管理者, 会長, 准教授, 事務等

2 研修会・意見交換会についての感想・意見（一部抜粋）

(SW)今回は研修もグループワークも大変充実したものになりました。とてとて勉強になりました。よいグループメンバーと出会えて仕事のやる気もアップしました。ありがとうございます。

(介護職)グループワークはとても活発に話し合いができ、とても良かった。やはり、いい案がでていて話し合うのはいいと思った。

(ケアマネ)実践に役立つ内容で大変勉強になりました。

(社会福祉士)具体的なツールに対しての意見交換であり、有意義だった。

(看護師)多職種との意見交換の場は初めてだったのですが、様々な意見や色々な考え方が聞けてとても良い経験になりました。

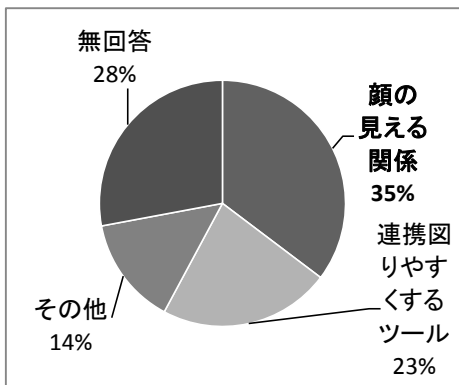
(ケアマネ)終末期の方の支援にいつも苦慮しています。田谷医師の終末期の考え方に共感しました。グループワークでたくさんの意見が出たが時間が短かった。

(ケアマネ)せっかく他職種の集まる機会なので、色々と話ができる時間がもう少しあればなあ、と思いました。

(生活相談員)グループワークの時間がもう少しほしいと思いました。

(薬剤師)グループワークの時間がもっと欲しかった。

3 あなたの考える、円滑な多職種連携に必要な要素とは何ですか？（複数回答可）（自由記述は一部抜粋）



○関係性、関係が作れる場

(OT)情報を共有する方法、場。

(SW)顔の見える関係。多職種、多機関のお互いの仕事の内容、役割を知り、協力しあえる関係。

(介護職)信頼関係。人物像が分かる事。

(看護師)意見交換ができる場。顔の見える関係。

○ツール、システム

(PT)共通のツールがあると良いと思います。

(介護職)連携を図りやすくするツール(シンプルに)

(看護師)多職種が連携して、わかりやすくすることが重要。連携ノートの活用は重要だと思う。

(歯科医師)各職種の窓口の明確化。各職種間の知識の共有。

(社会福祉士)「ツールを使うべき」との関係者の認識。作っただけで活用されなくなるケースが多い。